

2023 年度 0 時間目の記録

2023 年 5 月 1 日 (月) ~ 7 日 (日)

栽培中の植物

- ジニアプロフェュージョン
- バジル
- マリーゴールド
- コリウス
- エダマメ
- ハツカダイコン
- ズッキーニ
- キュウリ

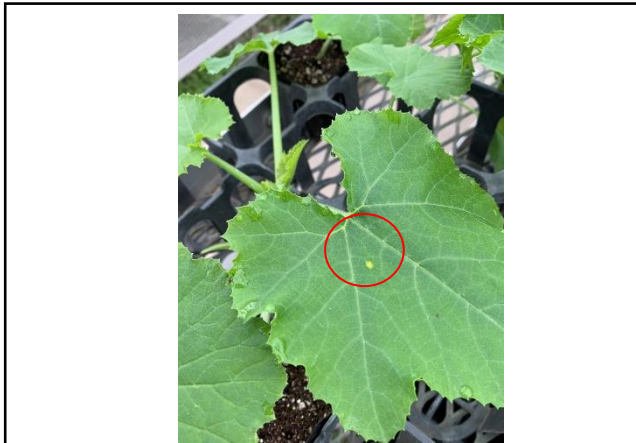
栽培管理内容

日時	天気	気温 (°C)	管理・植物の様子・指導
		最高 (°C)	
		最低 (°C)	
5/1 (月) 8:30	晴れ	気温 (22 °C)	<ul style="list-style-type: none"> ● 培養土が湿っていて、緑色のこけが出ている植物 (コリウス) 以外に灌水行った。 ● ナス、ジニアに発生していたアブラムシはほとんどみられなくなった。 ● ピーマンのつぼみが増えてきた。 ● ナスの葉脈にとげを確認した。
		最高 (25 °C)	
		最低 (11 °C)	
5/2 (火) 7:30	晴れ	気温 (19 °C)	<ul style="list-style-type: none"> ● 植物への灌水 ● ナスの下葉はアブラムシの温床になり、黄色くなっていたので切り取る。そして 1000 倍の液肥を行った。
		最高 (26 °C)	
		最低 (9 °C)	
5/3 (水) 7:30	晴れ	気温 (24 °C)	<ul style="list-style-type: none"> ● トマトの脇芽取りを行った。 ● ズッキーニの葉に黄色い点が出てきた。ベト病ではないかと思われる。 ● 花苗に緑色のこけが見られた。
		最高 (25 °C)	
		最低 (9 °C)	
5/4 (木) 8:00	晴れ	気温 (25 °C)	<ul style="list-style-type: none"> ● すべてに灌水を行った。 ● アブラムシはナスに少し、ジニアに沢山見られたので筆で駆除した。 ● ハツカダイコンが大きくなり、食べごろになった。
		最高 (26 °C)	
		最低 (15 °C)	
5/5 (金) 8:30	晴れ	気温 (23 °C)	<ul style="list-style-type: none"> ● すべてに灌水を行った。 ● 枝豆の子葉が半分欠けて変色していたので、(病気かもしれないので) 広がらないように取った。 ● キュウリの伸び、隣の苗に絡みそうなので少し移動した。 ● アブラムシが、ジニアやマリーゴールドに沢山いたので「お酢守り」を散布した。 ● 風が強いので戸を閉めた。
		最高 (27 °C)	
		最低 (16 °C)	
5/6 (土)	曇り	気温 (22 °C)	<ul style="list-style-type: none"> ● 本日は天候が崩れることも予想され、灌水はせず

2023 年度 0 時間目の記録

8:30		最高 (27℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● アブラムシの除去 (特にジニア、マリーゴールド、ナス) を筆で行った ● ズッキーニの葉のべと病疑いは、症状拡大しておらず経過観察とする ● ハツカダイコン適宜収穫。サラダにして食べた ● トマトは小さな実がなっていた! ● エダマメの子葉が黒く変色している苗あり。紫斑病の可能性も考えられる。黒い子葉は除去した
		最低 (16℃)	
5/7(日)	雨	気温 (20℃)	<ul style="list-style-type: none"> ● 朝より雨。溢液現象あり、灌水施行せず経過観察 ● アブラムシの除去施行 ● キュウリの巻きひげ伸びてきた ● ピーマンの葉がやや丸まっている箇所あり。水分量が不足していることも考えられるか。天候は雨であり遮光等はせず、土も十分湿っていたため経過みる
		最高 (29℃)	
		最低 (19℃)	

写真



5/3 べと病疑いのズッキーニ



5/3 もりもり育ったハツカダイコン



5/3 エダマメの本葉が成長してきた



5/3 セルトレイの苗

2023 年度 0 時間目の記録



5/6 紫斑病の可能性のエダマメ子葉



5/7 赤丸ダイコンとキスミーはつかの違い



ハツカダイコンと塩昆布のシンプルサラダ



お出汁香るお豆腐のふわふわ卵とじ
～ハツカダイコンを添えて～